

近畿作物・育種研究会 第181回例会講演プログラム

平成28年5月28日(土) 12:00~17:30

滋賀県立大学 サテライト教室

11:00~11:50 評議員会、シンポジウム委員会

12:00~12:50 総会

13:00~14:00 一般講演(発表12分、質疑応答3分)

☆① ○辻村雄紀・井上千鶴・Than Myint Htun・岡 佑美・石井尊生・石川 亮(神戸大学大学院農学研究科)
インディカ型栽培イネ(*Oryza sativa* IR36)の非脱粒性を支配する新規遺伝子座の存在

☆② ○増本悠樹¹・高階泰宗²・森恵憲秀¹・桧原健一郎²・伊藤純一²・長戸康郎²・谷坂隆俊¹・吉川貴徳¹(¹.吉備国際大学地域創成農学部、².東大院農生命科学)
イネ胚発生変異体 *segmented embryo* の解析

☆③ ○田中慎也¹・吉川貴徳¹・武田 真²・谷坂隆俊¹(¹.吉備国際大学地域創成農学部、².岡山大学資源植物科学研究所)

オオムギ細葉変異体 *narrow leafed dwarf1* の解析

☆④ ○辻 康介¹・浅山拓馬¹・西田和真²・長谷川博²・原田英美子²(¹.滋賀県立大学大学院環境科学研究科、².滋賀県立大学環境科学部)

オオカナダモ(*Egeria densa*)のMn集積性に及ぼす付着微生物の寄与

14:00~14:10 休憩

14:10~15:10 一般講演(つづき)

☆⑤ ○森 一馬¹・泉 泰弘¹・山根浩二²・飯嶋盛雄²(¹.滋賀県立大学大学院環境科学研究科、².近畿大学大学院農学研究科)

イネ-トウジンビエ混作栽培に適したイネ品種の選抜:トウジンビエと混作した陸稲NERICA品種の耐乾性及び収量性の評価

☆⑥ ○尾江俊祐・笹山大輔・深山 浩・東 哲司(神戸大学大学院農学研究科)
浮稲性遺伝子と冠水耐性遺伝子を併せ持つイネ系統の生理特性

☆⑦ ○笹山大輔・深山 浩・伊藤一幸・東 哲司(神戸大学大学院農学研究科)

多年生水田雑草オモダカとウリカワの節間伸長はそれぞれ酸素欠乏と二酸化炭素によって促進される

⑧ ○加藤恒雄・堀端 章(近畿大学生物理工学部)

イネにおける株開張性と分けつ期での茎の重力屈性との関係

15:10~15:20 休憩

15:20~16:20 一般講演(つづき)

⑨ ○堀端 章・松川哲也(近畿大学生物理工部)

和歌山におけるアカジソ在来遺伝資源

⑩ ○來田康男・牛尾昭浩・榎 悦朗・杉本琢真(兵庫県立農林水産技術総合センター農業技術センター農産園芸部)

豆類不耕起播種栽培におけるモリブデン付加播種が出芽と生育・収量に及ぼす影響

⑪ ○吉田貴宏・日野耕作・森 茂之・谷口真一(滋賀県農業技術振興センター)

米飯の食味官能試験におけるパネル選抜とその効果について

⑫ ○日野耕作¹・中川淳也^{1,2}・森 茂之¹・吉田貴宏¹・谷口真一¹(¹.滋賀県農業技術振興センター、².現滋賀県東近江農業農村振興事務所)

葉いもち圃場抵抗性検定方法の改良

16:20~16:30 休憩

16:30~17:30 特別講演

宮寄英寿氏(総合地球環境学研究所プロジェクト研究員)

アフロ・アジア半乾燥熱帯地域における牧農共存

☆:優秀発表賞エントリー課題

【会場案内】

滋賀県立大学サテライト教室(アル・プラザ彦根 6階)
彦根市大東町1-7

■ 京都駅から

JR 琵琶湖線米原方面行き彦根駅下車すぐ

(所要時間:新快速電車で京都駅から彦根駅まで約 50 分)



下記ホームページをご参照ください。

<http://satehikone.web.fc2.com/>

<問合せ先>

京都大学大学院農学研究科栽培システム学分野

井上博茂(近畿作物・育種研究会庶務幹事)

電話:(075)753-2256、E-mail:inohiro@kais.kyoto-u.ac.jp